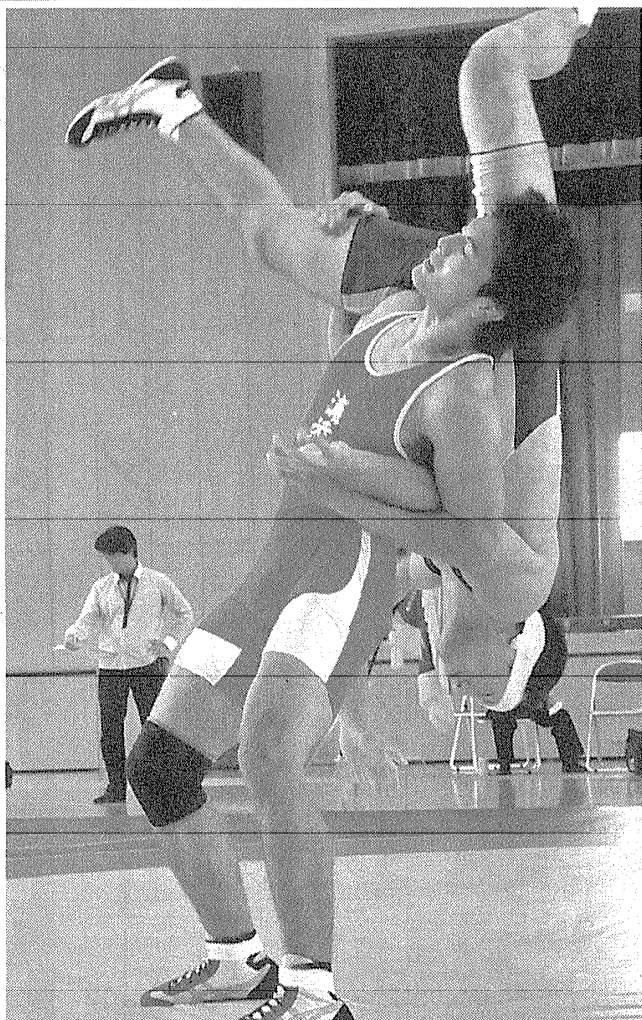
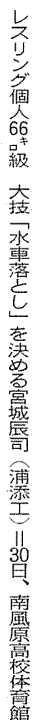




練習成果「水車落とし」

から倒れ込んでマツに沈めた。技の名前は「水車落とし」。高校生の試合ではめったに見られない5点技で試合を決めた。

序盤から試合を優位に運んでいたが、より良いタックルを決めようとするあまり、中盤以降は硬直。残り10秒を切り「何をたたらしてるんだ」という罵け久

前の柔軟性と投げ技のセンスで優勝をつかんだ。「レズリングは投げ技が決まらなくて、確実に決められる体勢になった時と、ポインントをリードされたまま終盤を迎えた時は狙う」と宮城。強豪がひしめく全国でも、自分の武器を生かして上位入賞を目指す。

（稲福政俊）

〔稻福政俊〕

会場の空気が一瞬、静まりかえった。レスリング個人66kg級の宮城辰司（浦添工）は、知花壮一郎（北部農）の左足に鋭いタックルで入ると、そのまま担いで立ち上がった。背中でもがく知花の腕ががちりつつかんで制すると、一気に背中

保監督の怒聲で気持ちを持ち替へ、大技を決めた。「担いだ時に相手の腕が取れば自分の腕で体に着き付けて後ろに投げる。うでなければ前に投げる」で。偶然に見えるが、練習で想定していた通りの動きだった。

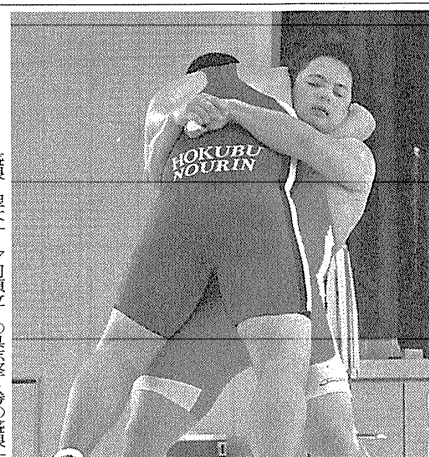
中学までは県大会2位の実力を誇る柔道選手。持ち

ハイライト

ロッキンガムは、この

大技鮮やか

2010
県高校
総体

[illegible]

レスリング66キロ級決勝 第1ピリオド終了間際で一本背負いを決める宮城辰司（浦添工）＝20日、石垣市総合体育館

九州制覇



宮城

66^キ級

志喜屋

96^キ級

制す

チャレンジ

美ら島沖縄総体2010

向かう気持ち失わず 宮城

66^キ級決勝。宮城辰司（浦添工）は目の前の松元（鹿見島・樟南）に1ポイント奪われる。それでも向かう気持ちは失わなかった。残り5秒で再びタックル。左足をつかま



キッとにらみつけた。「負けてもとんだ。とにかくぶつかっていい」。試合開始早々、タックルでタックルを決めてバック

2分間のピリオドを0-0で終えたときに行う抽選でも、相手に攻撃権を奪われてばかりだった。だが、準決勝で抽選に負けたもののタックルをかわして勝利してから「気持ちが明るくなった」。

今大会、ひと回り大きくなった宮城は「美ら島沖縄では3位以内を目指す」。明るい表情と強いタックルを取り戻し、自信を持って全国の強豪に挑む。

（深沢友紀）

レスリング

石垣市総合体育館		系数		対戦相手		結果	
▽50 ^キ 級準々決勝	系数 誠也	フオー	大野（日本）	29秒	文理・大	分	
▽55 ^キ 級準々決勝	和	田	友寄 雄太	2-0	（鹿屋中央）		
▽60 ^キ 級準々決勝	金城 希龍	2-0	北村（玉名）	工・熊本			
▽66 ^キ 級準々決勝	宮城 辰司	2-0	山内（北九）	州・福岡			
▽74 ^キ 級準々決勝	宮城 辰司	2-0	松元（樟南）	鹿見島			
▽84 ^キ 級準々決勝	田	口	不戦勝	与那覇 竜太	（浦添工）		
▽96 ^キ 級準々決勝	志喜屋 正明	2-0	後 藤	（日本文理）			
▽66 ^キ 級準々決勝	松本（島原）	2-0	屋比久 翔平	（浦添工）			
▽74 ^キ 級準々決勝	宮城 辰司	2-0	山内（北九）	州・福岡			
▽84 ^キ 級準々決勝	田	口	不戦勝	与那覇 竜太	（浦添工）		
▽96 ^キ 級準々決勝	志喜屋 正明	2-0	後 藤	（日本文理）			